

報道関係各位

九州アートキャンプ実行委員会

国際アートイベントを一緒に創ろう！
世界各国で活躍する芸術家が福岡で制作、交流を行う文化イベント
2019年夏 九州インターナショナル アートキャンプ
ボランティアスタッフ募集
大説明会を12/2 イムズにて開催

九州アートキャンプ実行委員会は、世界中のアーティストたちが一定期間寝食を共にし、地域に溶け込んで制作や交流を行う「九州インターナショナルアートキャンプ」のボランティアスタッフを募集いたします。



「アートキャンプ」とは

アーティスト自身が会場となる街に滞在し、作品の制作と展示、市民交流によって地域の芸術文化の向上を意図する文化事業です。

渡航費をそれぞれ作家側が負担し、一方で滞り場所や食事、画材などはキャンプ地となる街の人が提供をし、キャンプ後に作品を寄贈してもらうのが一般的なスタイル。地元の企業や街の人からクラウドファンディングで資金を集めることで、参加意識を共有する目的があるためです。お金だけでなく、たとえばホテルであれば客室を提供したり、飲食店なら一食提供したり自分ができることなら何でもいいので、とにかくアートを応援しようという気概が街に生まれることが重要なのです。

この「アートキャンプ」は「アジアアートリンク」呼ばれるアジアを中心としたアーティスト同士の交流から、ここ10年タイ、インドネシア、ベトナムなど各国で開かれており、このムーブメントがよいよ来年福岡へやってきます。つきましては、この国際アートイベントを一緒に創る、協力いただけるボランティアスタッフの募集・説明会を下記日程で行います。

【ボランティアスタッフ大説明会】

日時 12月2日(日)13:00 ~ 15:30

場所 イムズ8 F ABSS 会議室 (福岡市中央区天神1丁目7-11)

制作アシスタントや、通訳、炊き出しなど協力いただける方へ、イベントの趣旨、概要など説明いたします。

お問い合わせ 0120・319・444(八坂圭アートスタジオ)

詳細 <https://www.facebook.com/events/459942324412927/>

九州インターナショナルアートキャンプ 2019 (KIAC2019)

■日程 2019年8月21日(水)～28日(水)

※8月26日(月)～9月1日(日)までギャラリー風にて展示

■場所：制作/簗子小学校跡地（福岡市中央区大手門3丁目）

展示/新天町 ギャラリー風（福岡市中央区天神2丁目8-136）

ワークショップや交流イベントなど多数開催予定

■主催：九州インターナショナルアートキャンプ実行委員会

■招待作家:8か国より 14名

*Ng Bee ング・ビー(マレーシア)

*Ng Kim ング・キム(マレーシア)

*Tuan Trinh トウアン・トゥリン(ベトナム)

*Trinh Nhat Vu トウリン・ナット・ブウ(ベトナム)

*Asha Dangol アサ・ダンゴル(ネパール)

*Erina Tamraker エリナ・タムレカー(ネパール)

*Ihnseong KU インソン・クー(韓国)

*Pilsoo Lee ピルス・リー(韓国)

*Ang Chee Yong アン・チー・ヨン(シンガポール)

*Fern Min Eng フェン・ミー・イン(シンガポール)

*Tommy Barr トミー・バール(アイルランド)

*Hadi Susanto ハディ・スサントー(インドネシア)

*Reynold Yabut Dela Cruz レイノルド・ヤブウ・デラ・クルス(フィリピン)

*Giuseppe Strano Spitu ジョゼッペ・ストラノー・スピトゥ(スペイン)

[2018年11月現在]



【九州インターナショナルアートキャンプ実行委員会 代表 八坂圭より】

私は世界各国のアートキャンプに今まで参加してきましたが、各地でアートが地域活性化の起爆剤になっていることを肌身で感じました。中国の田舎町に1500人も人が集まったり、マレーシアの小さな街でアートキャンプ後に美術館ができたのを見ると、アートがコミュニティにもたらす大きな可能性に毎回感動します。ぜひ、来年の夏は福岡の街をあげて、アートを応援してみませんか？